宮西達也ワンダーランド展 ヘンテコリンな絵本の仲間たち

❶展覧会 絵本作家・宮西達也さんの原画やラフスケッチなど約180点。7月23日㈯～9月19日㈷（9月19日以外の月曜日は休館）の9時30分～18時（入館は17時30分まで）。料一般500円、中・高校生200円、小学生100円。

「にゃーご」原画 ©宮西達也

❷展覧会関連イベント いずれも出演は宮西達也さん。▼ギャラリートーク&ライブペインティング＝7月23日㈯、8月21日㈰、9月18日㈰の10時30分～11時15分。料展覧会の入場料が必要 ▼※講演会「にゃーごのやさしさ・ティラノのおもいやり」＝7月24日㈰10～11時。定50人。

共通 文学館で。申❷の※は必要。往復はがき（2人まで）に基本事項を書いて7月15日までに同館（〒803-0813小倉北区城内4-1、☎571-1505）へ。

7月は河川愛護月間です

川は地域に住む皆さんの貴重な財産です。身近な自然環境保全のために、この機会に皆さんも川について考えてみませんか。

※川で遊ぶときにはルールやマナーを守ると同時に、事前に気象情報を調べるなど急な増水に注意してください。

河川愛護団体（河川清掃ボランティア）に参加してみませんか？

本市では、河川の清掃や除草をボランティアで行う河川愛護団体を支援しています。あなたも河川愛護団体に加入して、親しみのある川をきれいにしませんか。

問 建設局 水環境課☎582・2491へ。

「TGC KITAKYUSHU 2016 by TOKYO GIRLS COLLECTION」のチケットを先行販売

10月9日㈰15～19時、西日本総合展示場新館（小倉駅北側）で開催する同イベントのチケットを市民向けに先行販売します。申7月3日㈰12時～10日㈰23時59分、ローソンチケット☎0570・084・629かインターネット（http://l-tike.com/tgc2016k-dayori/）で。料指定席1万円、自由席（立ち見）7000円（1人4枚まで）。担産業経済局MICE推進課☎551・8152。

©TGC KITAKYUSHU 2015

皿倉山に出かけよう

山の日記念「皿倉山にぎわいカーニバル」

いずれも8月11日㈷。▼※山歩き「帆柱の自然と歴史コース」＝8時30分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。13時30分、同所で解散。対高校生以上 ▼※山歩き「皿倉山の自然と薬用植物観察会」＝8時45分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。13時、薬用植物園八幡東区大字大蔵字河内）で解散。対小学5・6年生（保護者同伴）。昼食、筆記用具、デジタルカメラが必要 ▼山歩き「国見岩登山コース」＝9時、皿倉山ケーブルカー山麓駅前広場に集合。11時30分、皿倉山ビジターセンター（皿倉山ケーブルカー山上駅付近）で解散。対小学生以下は保護者同伴 ▼山歩き「表登山道コース」＝9時10分、皿倉山ケーブルカー山麓駅下駐車場に集合。11時40分、皿倉山ビジターセンターで解散。対小学生以下は保護者同伴 ▼山歩き「煌彩の森コース」＝9時20分、皿倉山ケーブルカー山麓駅上駐車場に集合。11時30分、皿倉山ビジターセンターで解散。対小学生以下は保護者同伴 ▼※山歩き「この木何の木in皿倉山」ガイドツアー＝9時30分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。12時30分、皿倉山ケーブルカー山上駅で解散。対小学生以下は保護者同伴 ▼※山の日記念講演会「皿倉山のあゆみと植生」＝13～14時、皿倉山ビジターセンターで。対小学生以下は保護者同伴。共通小雨決行。申※は必要。7月4日から。詳細は八幡東区役所総務企画課☎681・0387へ。

皿倉登山鉄道の催し

皿倉山頂で乾杯！ 星空ビアガーデン 7月15日㈮～8月31日㈬の18～21時（注文は20時30分まで）。皿倉山頂広場（八幡東区）などで。料一般3500円、中学・高校生3000円、小学生以下1500円（往復乗車券・飲み放題付き）。バーベキューコース（料は問を）もあり。2日前までに申が必要。

皿倉山ミュージックフェスタ 地元バンドによる演奏。焼鳥などの屋台もあり。7月23日㈯10時30分～20時、皿倉山頂広場で。共通 問 皿倉登山鉄道☎671・4761へ。

皿倉山ビジターセンターの催し

❶さわやか健康清掃登山 7月24日㈰9時30分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。12時、皿倉山ビジターセンター（皿倉山ケーブルカー山上駅付近）で解散。雨天中止。

❷皿倉山ファミリーキャンプ 7月30日㈯～31日㈰（1泊2日）、皿倉山ビジターセンターで。対中学生以下と保護者。定8組。料1人2500円（4歳～小学生は1500円）。申❷は必要。はがき（2組まで）に基本事項を書いて7月23日までに皿倉山ビジターセンター（〒805-0048八幡東区大字大蔵2664-1、☎681-5539）へ。

熊本地震のボランティア報告

問保健福祉局地域福祉推進課☎582・2060

北九州市社会福祉協議会と交通局では、5月27日と6月3日にボランティアバスを運行し、延べ73人の参加者が被災地支援活動のため熊本市に向かいました。

被災地ではがれき等の撤去、家財道具の搬出などの復興支援活動を行いました。6月3日には北橋市長もボランティア活動に参加し、「地域住民の生活の目線で見ると、まだまだ復興の前の復旧の途上だと感じた」と話しました。

※被災地のボランティア受け入れ状況は各自治体によって異なります。熊本県災害ボランティアセンターの「災害ボランティア情報」や各自治体などのホームページで最新の情報を確認してください。

問 同センター☎〈096〉342・8266へ。

7月の市政テレビ

問広報室広報課☎582・2236
※放送時間や内容は変更になる場合があります。

北九州カフェ FBS 毎週日曜日 17時25分～17時30分〈字幕放送対応、手話通訳付き〉

「熱中症に注意！」（3日）、「ウーマンワークカフェ 北九州」（10日）、「夏のお出かけ情報 北九州」（17日）、「若者を応援！『YELL（エール）』」（24日）、「学校での体力づくりの取り組み」（31日）

旬感北九州 RKB 毎週水曜日 19時53分～19時56分〈字幕放送対応〉

「小倉祇園太鼓」（6日）、「パラリンピック 車いすマラソン 洞ノ上浩太さん」（13日）、「関門海峡ミュージアム」（20日）、「小倉みつばちプロジェクト」（27日）

各番組は放送後に、北九州市公式YouTubeチャンネル「Kitakyu Movie Channel」で配信します。

Kitakyu Movie Channel QRコード

福岡市の催し

福岡市と情報交換をしています。

福北連携コーナー ふく・きた・る

福岡市博物館特別展「大アマゾン展」

アマゾン川流域に生息する生物の多様性をテーマにしたアマゾン展。9月4日㈰まで（7月18日以外の月曜日と19日㈫は休館）の9時30分～17時30分（7月22日㈮～8月27日㈯は19時30分まで。入館は閉館の30分前まで）。料一般1300円、高校・大学生900円、小・中学生600円。問福岡市博物館（福岡市早良区百道浜三丁目、☎〈092〉845・5011）へ。

▲アマゾン先住民の生活や動植物との関わりなども紹介

ためになる話 アレコレ

デザイントーク

ヒロタデザインスタジオ代表・廣田尚子さんによる講演「デザインを活用したビジネスにおける成功のカギ」。7月14日㈭13時30分～15時、西日本工業大学小倉キャンパス（リバーウォーク北九州西棟）で。定120人。申7月8日まで。詳細は福岡県産業デザイン協議会事務局☎〈092〉643・3259へ。

講演会「男女平等と女性のエンパワーメントをめざして『私』でいこう！」

講師は大阪国際大学准教授・谷口真由美さん。7月23日㈯13時30分～16時、ムーブ（小倉北区大手町）で。定500人。料200円。申7月15日まで。詳細はアジア女性交流・研究フォーラム☎583・3434へ。

市民公開講座「すいほうをつくる皮ふ病のおはなし」

7月23日㈯14～16時、商工貿易会館2階（小倉北区古船場町）で。問市立医療センター事務局管理課☎541・1831へ。

自然講演会「野生生物との共存をめざして」

九州歯科大学名誉教授・荒井秋晴さんの講演と、自然環境保全ネットワークの会の活動紹介。7月23日㈯14時30分～17時15分、ウェルとばた（戸畑駅前）で。定80人。申往復はがき（5人まで）に基本事項を書いて7月15日までに〒803-8501環境局環境科学研究所（☎582・2230）へ。

教育センターの講演会

教育思潮講演「学力向上シンポジウム」 講師は國學院大學教授・杉田洋さん。7月21日㈭14時30分～17時。定200人。

特別支援教育講演「発達障害の子どもとあったかクラスづくり」 講師は、えじそんくらぶ代表・高山恵子さん。7月25日㈪14時30分～17時。定300人。

共通 北九州芸術劇場（リバーウォーク北九州6階）で。申はがき（何人でも）に基本事項を書いて7月12日までに教育センター（〒806-0044八幡西区相生町20-1、☎641-1775）へ。ネットも可。

講演会「肝炎治療の最新情報と肝がんにならないコツ」

講師は佐賀大学医学部附属病院教授・江口有一郎さん。7月30日㈯15～16時30分、総合保健福祉センター（小倉北区馬借一丁目）で。問保健福祉局保健衛生課☎582・2430へ。

松本清張記念館開館記念講演会「近・現代史と清張史観」

講師はノンフィクション作家・保阪正康さん。8月6日㈯14時30分～16時30分、ムーブ（小倉北区大手町）で。定500人。申往復はがき（4人まで）に基本事項を書いて7月15日までに松本清張記念館（〒803-0813小倉北区城内2-3、☎582・2761）へ。

まちがいファイブ 5

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。間違いは全部で5つ（5画面）です。
※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

インターネットからの申し込み（電子申請）
北九州市 ネット窓口 検索

今回のテーマ **折尾神楽「夏越祭」**

応募方法

応募は、はがきに、間違っている画面番号と、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先

〒803-8501広報室広報課「まちがい5」係（☎582・2236）

6月1日号の答えと当選者

●答え

【5つの間違い】②⑥⑧⑨⑪

【間違い部分】②日傘の有無 ⑥男性の服の袖の長さ ⑧右側の女の子の位置 ⑨男性の眼鏡の有無 ⑪女性のバッグの大きさ

●当選者（敬称略）

荒牧浩子、上田一子、香山真紀、城戸直美、中島暢子、本田一成、舛田満雄、三笠登、森還和豊、吉森民雄

応募総数 609通

応募締め切り 7月8日㈮必着

国民健康保険「特別徴収（年金天引き）」を実施しています

新たに特別徴収の対象となる世帯には、7月中旬以降に徴収方法の変更をお知らせする納入（変更）通知書を送付します。対世帯の国民健康保険加入者が全員65歳以上75歳未満であること。世帯主が国民健康保険の被保険者で、特別徴収の対象となる年金を年額18万円以上受給していること。世帯主が介護保険料の特別徴収対象者で、「同」の月に徴収されると見込まれる介護保険料と国民健康保険料の合算額が、当該月の年金額の2分の1を超えないこと。詳細は6月に送付した「平成28年度版国保のてびき」の54ページか市のホームページ（アドレスは表紙参照）をご覧ください。問保健福祉局保険年金課☎582・2415へ。